

## <報道発表資料>

令和3年11月30日

### 埼玉県の賃金・労働時間及び雇用の動き (毎月勤労統計調査結果令和3年9月分・令和3年夏季賞与)

9月の現金給与総額は、247,512円(前年同月比0.7%減)となり、2か月連続マイナスとなった。総実労働時間は、129.3時間(前年同月比1.9%減)となり、3か月連続マイナスとなった。常用労働者数は、2,128,674人(前年同月比0.8%減)となり、2か月連続マイナスとなった。

#### 1 賃金

現金給与総額は、247,512円(前年同月比0.7%減)となり、2か月連続マイナスとなりました。物価変動の影響を除いた実質賃金は、前年同月比1.3%減となりました。

現金給与総額の前年同月比を主な産業についてみると、製造業2.0%増、卸売業・小売業3.3%減、医療・福祉3.3%増となりました。

なお、就業形態別の現金給与総額は、一般労働者は345,817円、パートタイム労働者は97,836円でした。

	金額	指数の前年同月比	
現金給与総額	247,512円	-0.7%	2か月連続マイナス
定期給与	243,737円	-0.6%	2か月連続マイナス
所定内給与	227,760円	-0.9%	3か月連続マイナス
所定外給与	15,977円	5.2%	6か月連続プラス

※9月の消費者物価指数(さいたま市 持家の帰属家賃を除く総合)は、102.2で前年同月比0.7%

#### 2 労働時間

総実労働時間は、129.3時間(前年同月比1.9%減)となり、3か月連続マイナスとなりました。

前年同月比を主な産業についてみると、製造業0.5%減、卸売業・小売業5.9%減、医療・福祉0.7%増となりました。

なお、就業形態別の総実労働時間は、一般労働者は164.2時間、パートタイム労働者は76.3時間でした。

	時間	指数の前年同月比	
総実労働時間	129.3時間	-1.9%	3か月連続マイナス
所定外労働時間	9.8時間	11.4%	7か月連続プラス

### 3 雇 用

常用労働者数は、2,128,674人(前年同月比0.8%減)となり、2か月連続マイナスとなりました。

主な産業について前年同月比をみると、製造業0.7%減、卸売業・小売業0.8%増、医療・福祉2.2%減となりました。

なお、一般労働者は1,283,589人、パートタイム労働者は845,085人で、パートタイム労働者の比率は39.7%(前年同月差1.2ポイント増)でした。

	人数	指数の前年同月比	
常用労働者数	2,128,674人	-0.8%	2か月連続マイナス

※ 毎月勤労統計調査(令和3年9月分)の埼玉県の調査結果(確報値)です。

※ 調査結果の数値は特に記載がある場合を除き、事業所規模5人以上、調査産業計の数値です。

※ 指数は基準時(平成27年平均)を100とした数値です。

※ 前年比は指数等により算出した前年からの増減率のため、実数から算出した増減率とは一致しない場合があります。

※ 今回の調査対象事業所数は1,344事業所、回答事業所数は958事業所、回収率は71.3%です。

### 特別掲載 夏季賞与

令和3年6月から8月の3か月間に支給された夏季賞与(事業所規模30人以上)は、賞与を支給した事業所の1人平均支給額が320,189円(前年比3.1%増)となりました。所定内給与に対する割合は1.13か月分で、前年を0.15か月分上回りました。

なお、全事業所における賞与を支給した事業所の割合は87.2%となり、前年を0.6ポイント上回りました。

主な産業の平均支給額の前年比は、製造業6.1%増、卸売業・小売業1.7%減、医療・福祉7.7%増となりました。

	埼玉県	
	金額	実数の前年比
支給労働者1人平均支給額	320,189円	3.1%

※ 「支給労働者1人平均支給額」とは、賞与を支給した事業所の全常用労働者(当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む)についての1人平均賞与支給額です。

この統計に関するホームページアドレス

『彩の国統計情報館』毎月勤労統計調査(月報、年報)のページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a031/index.html>